

# 平成29年度 温室効果ガス総排出量等 集計結果

## ■ 温室効果ガス総排出量と基準年度の比較(CO2換算値)

項目	目標 (平成33年度)	単位	平成25年度 (基準年度)	平成29年度	削減率
温室効果ガスの総排出量	基準年度比 14%削減	t/年	15,198	13,266	12.7%削減

## ■ 温室効果ガス総排出量削減に係る目標及び実績

取組項目	項目	目標 (平成33年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	平成29年度	削減率	
財やサービスの購入・ 使用に関する取組	(1) 燃料使用量	公用車	ガソリン	kl/年	36	31	▲ 14% (CO2換算)	
		14%削減	軽油	kl/年	2.8	2.7		
			天然ガス	千m <sup>3</sup> /年	1	0		
	船舶	ガソリン	kl/年	0.03	2.6	▲ 23% (CO2換算)		
	14%削減	軽油	kl/年	62	45			
その他の事務・事業に 当たっての温室効果ガス の排出の抑制等への 取組	(1) 電気使用量	事務		万kWh/年	236	184	▲ 27% (CO2換算)	
		14%削減						
	事業用施設			万kWh/年	2488	2310	▲ 13% (CO2換算)	
	14%削減							
	(2) ガス、石油等の燃料使用量	14%削減	重油		kl/年	38	39	10%増加 (CO2換算)
			都市ガス		千m <sup>3</sup> /年	327	315	
LPG				千m <sup>3</sup> /年	17	23		
灯油				l/年	20	0		
(3) ハイドロフルオロカーボン (HFC)などの代替物質を使用 した製品等の購入・交換	適切な購入・交換	HFC		kg/年	0.64	0.55	-	
(4) 電気機械器具からの六ふっ 化硫黄(SF6)の回収・破壊	適切な回収・破壊	SF6		kg/年	0.39	0	-	

## ■ 地球温暖化の抑制につながる目標及び実績

取組項目	項目	目標 (平成33年度)	種類	単位	平成25年度 (基準年度)	平成29年度	削減率
財やサービスの購入・ 使用に関する取組	(1) コピー用紙の使用量	14%削減		t/年	16.5	14.9	▲ 10%
その他の事務・事業に 当たっての温室効果ガス の排出の抑制等への 取組	(1) 水道使用量	基準年度の数値以下		万m <sup>3</sup> /年	2.3	2.4	5%増加
	(2) 廃棄物の減量化	3%削減	廃棄物	t/年	14.6	14.5	▲ 1%
		3%削減	可燃ごみ	t/年	11.6	11.0	▲ 5%
	(3) 紙類のリサイクル	3%向上		%	68	72	4%向上

## ■ 温室効果ガスの総排出量に係る項目の評価

第4次地球温暖化対策実行計画の取組1年目にあたる平成29年度の温室効果ガス総排出量(CO2換算値)は、平成25年度(基準年度)から12.7%削減となり、温室効果ガス総排出量の削減は順調に進んでいます。

### 1 燃料使用量

- 公用車：低燃費車への買替、走行距離の減少により14%削減。
- 船舶：燃費のよい小型船の稼働増、港務艇の経済運行により23%削減。

### 2 電気使用量

- 事務：事務所の移管・統廃合、NAVITICの設備更新により27%削減。
- 事業用施設：施設の移管、水族館の設備更新等により13%削減。

### 3 ガス、石油等の燃料使用量

- 中川口ポンプ所の稼働増加による重油の増加や、施設老朽化・故障によるLPGの増加により10%増加。

### 4 ハイドロフルオロカーボン

- 適切な購入・交換を行った。

### 5 六ふっ化硫黄(SF6)

- 事務の移管により、対象器具の所管が変わった。

## ■ 平成30年度の取組

平成29年度の取組結果をふまえ、指定管理者等とともに、第4次実行計画の着実な推進に向け取り組んでいきます。